

高次脳機能障害のある方の就労には、病状の安定、就労への意欲のほかに、一定時間安定して働ける持久力、安全に通動できることや自分の状況や必要な配慮を説明できること、感情をコントロールできることなどが必要です。

京都市高次脳機能障害者支援センターでは、就労支援の一環として、高次脳機能障害による仕事への影響や現在の作業能力を把握していただき、工夫の提案等を行う小集団のプログラム『作業体験プログラム』を実施しています。

模擬的な職場場面で、さまざまな作業内容や他者とのやり取りを経験していただき、今後の働き方（復職・一般就労（障害者雇用も含む）・福祉的就労など）と一緒に考えていきます。

復職や新たな就労を考えている方は、お問い合わせください。

日時・時間等

日時：毎週木曜日 午前9：30～午前11：30
午後1：30～午後3：30

場所：京都市地域リハビリテーション推進センター
1階 ミーティングルーム

期間：約2箇月（8回程度まで）

費用：無料

対象者：高次脳機能障害があり、
◎当センター専門相談で参加が必要と判断された方
◎集団プログラムに参加できる方 など

※適切な支援方針策定のため、医療情報をお願いする場合があります。
※京都市民の方が対象です。

スケジュール

時間	内容
9：30	朝礼(目標、作業内容の確認)
9：45～	前半作業
10：20～	休憩
10：30～	後半作業
11：00～	掃除
11：15～	終礼(振り返り、課題の確認)
11：30	終了

(午後は午後1：30から同じコマ割りで)

作業内容

※一例です



パンフレット折り



ピッキング作業



データ入力



電話の応対



対人技能（配達・注文受け）

プログラムの様子

丁寧さ、正確さ、指示理解、記憶力、計画性、集中力、持続力などの作業能力を確認します。

いろいろな作業を通して、今の自分の得意・不得意を知り、その対策を取っていきましょう。



スタッフからは、効率のよい取組方、記憶力を補うためのメモの活用、職場に適したマナーやコミュニケーションの取り方等、今後に向けた工夫点を提案しています。

新型コロナウイルス感染症対策について

- ・三密を防ぐため、参加人数を3名程度とし、午前と午後に分けて実施しています。
- ・感染症拡大防止のため、参加時にはマスクの着用、手指の消毒と検温のご協力をお願いします。
- ・プログラム前後には、室内の机、椅子等は消毒しています。また、プログラム時間内は常時換気をしています。
- ・当日の体調にご配慮いただき、咳や発熱などの風邪症状がある場合は、参加をお控えいただきますようお願いいたします。

まずは、お気軽にお問い合わせください。

問合せ先：京都市高次脳機能障害支援センター
(京都市地域リハビリテーション推進センター相談課内)

TEL：075-823-1658

FAX：075-842-1541

電話受付時間 8：30～12：00及び13：00～16：00



京都市



京都市は持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています。

京都市印刷物 第035069号
発行 京都市地域リハビリテーション推進センター（令和4年3月）